

ダ 刊

## いわき民報

発行所 平市 いわき民報社  
社長 野沢武藏  
電話(代表) 416-1番 1959

## 民衆駅の来春着工めざす

## 平駆、耐用年数過ぎる

## 平商振会を发展解消

## 建設期成同盟会を結成

平商振会を发展解消のいきがいが去る。四百米平した水野水鐵管課長と会合した山崎商工金鏡が「耐用年数を経た駅は改築、なけれ

## 構想

水鐵と平商振会の構想では駅バートとなる平民駅頭は總1賃二億の四階建で、一、二階を駅で使用、三、四階を手バートとして平安橋と連結する。平商振会としては現存の平駆前が狭いので立体化を考慮、地上三階、地下一階として上部を平安

## 総工費一億の四階建

三十三年四月から平駆の民衆駅建設実績を目標に設立した民間有志の集団である平商振会は十日後一時から平商工會議所で協議会を開き、民衆駅建設の準備段階は一応終了したのでこれを発表的解消し、七月初めまでに諸駅市長を會長とする平民駅建設期成同盟会(仮称)を議会、関係者をまじえて結成することに決った。平駆の民衆駅はまさに来平した水野水鐵管課長の確約もあり、三十五年度から一万年継続事業で着工、電化完成の三十七年春には竣工費(一億)四層建(または地下一階、地上三階)の大平駆バートが実現され得る。

## 生れ変る湯本駅前

## 従来の七倍の広さに



## 第一回運転競技会

20日 平自動車試験場で

交通安全部会主催、平署と同所

内連絡者会主催の第一回自動車

パイク運転競技会は三十日前九

時から内連絡者会主催の平自動車

安全運転競技会は三十日前九

時から内連絡者会主催の平自動車





